



TITLE:

講義ノート 非線形数理 冬の学校

AUTHOR(S):

CITATION:

講義ノート 非線形数理 冬の学校. 物性研究 2005, 84(1): 1-1

ISSUE DATE:

2005-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/110162>

RIGHT:

講義ノート

「非線形数理 冬の学校」

2004年12月16日(木)・17日(金)

東京工業大学大学院情報理工学研究科

この「非線形数理 冬の学校」は、いろいろな分野の大学院生と学部生を対象とし、パターン形成や進行波に関連した最新のトピックについて講師に平易かつ明快な解説を行なってもらい、興味を持った方が円滑に研究を開始できることを目標に行われたものである。60名あまりの参加者にご参加いただき盛況のうちに講義がなされた。このたび講師のご承諾と物性研究編集部のご好意により、講義録を『物性研究』に掲載していただけることになった。冬の学校の講師と参加者、物性研究の編集部および読者の方々に深く感謝しご紹介文とする。

目次

ハミルトン構造とパターン形成	桑村 雅隆 (神戸大・発達科学)..... 2
フェイズフィールド法の数学・入門と概論	利根川 吉廣 (北海道大学・数学).....22
2種競争系の定常解の分岐構造	観音 幸雄 (愛媛大学・教育学部).....37
ガラスと自由エネルギー	吉森 明 (九州大学・物理学部門).....59
反応拡散系に現れる微細なパターンと Young 測度	大下 承民 (東京大学 数理科学).....79
大脳皮質の数理モデルとパタン形成	倉田 耕治 (琉球大学・機械システム)... *

[*は都合により、割愛]

世話人：

柳田英二 (東北大学大学院理学研究科数学専攻)
 栄 伸一郎 (九州大学大学院数理学研究院)
 水町 徹 (九州大学大学院数理学研究院)
 谷口雅治 (東京工業大学大学院情報理工学研究科)